

会議情報

国際会議・国内学会の今後の予定

Future Schedules of International/Domestic Conferences

日本電磁波エネルギー応用学会に集まっている国際会議・国内学会などの情報です。新型コロナウイルスの影響により日程変更やオンライン/ハイブリッド開催への変更が多数出ていますので、最新情報に関しては各ホームページをご確認下さい。

<JEMEA 主催>

1. 日本電磁波エネルギー応用学会 令和3年度 定期総会・講演会

会期:2022年5月27日 場所:ハイブリッド開催(予定)

現地会場:京都アカデミアフォーラム in 丸の内

例年通り、5月下旬に JEMEA の総会および講演会を実施します。今回は、現地および Zoom 配信によるハイブリッド開催を予定します。講演会は「ワイヤレス電力伝送の実用化に向けた最新動向」をトピックとした4件の講演を予定しています。特にワイヤレス電力伝送の制度化に関しては、マイクロ波加熱関連に対しても大いに参考になりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<https://www.jemea.org>

1. 第16回 日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム

会期:2022年10月12-14日 場所:姫路(予定)

現時点では、現地開催を予定しております。皆様のご発表・ご参加を心よりお待ちしております。

<https://www.jemea.org>

<JEMEA と関連の深い国際会議>

1. International Microwave Power Institute Symposium (IMPI 56)

会期:2022年6月14-16日(第56回) 場所:アメリカ・ジョージア州 サバンナ

マイクロ波加熱関係専門の国際会議。ショートコースや企業展示もあります。今年は The DeSoto Hotel での現地開催が予定されていますが、最新情報はホームページをご確認下さい(投稿は締切済)。

<http://impi.org/>

2. The 4th Global Congress on Microwave Energy Applications (4GCMEA)

会期:2022年8月17-20日 場所:中国・成都とオンラインのハイブリッド開催

4年に1度開催のマイクロ波加熱応用に特化した国際会議。JEMEA会員の多くも投稿・参加予定。会期が2年延期されましたが、2022年8月でのハイブリッド開催が決まりました。投稿締切は4月30日です。

<http://campa.com.cn/>

3. Materials Science and Technology (MS&T 22)

会期:2022年10月9-13日 場所:アメリカ・ペンシルバニア州 ピッツバーグ

材料科学・材料工学系の国際会議。マイクロ波を含めた電磁波やレーザー等を用いた材料プロセスのセッションが組まれる予定です。現時点では現地開催となっていますが、投稿締切等の最新情報はホームページをご確認下さい。

<https://www.matscitech.org/MST22>

4. 2022 Asia-Pacific Microwave Conference (APMC 2022)

会期:2022年11月29日-12月2日 場所:パシフィック横浜とオンラインのハイブリッド開催

アジア・太平洋各地で毎年開催されるマイクロ波技術関連の国際会議であり、電子情報通信学会が関係しています。日本での開催は4年に1度の頻度であり、2022年はパシフィック横浜とオンラインのハイブリッド開催となりました。投稿締切は6月17日です。なお、APMC 2022に付設する形でマイクロウェーブ展が同時開催されます。

https://apmc2022.org/pdf/APMC2022_CFP.pdf

<その他の国際会議>

1. International Vacuum Electronics Conference (IVEC 2022)

会期:2022年4月25-29日(第23回) 場所:アメリカ・カリフォルニア州 モンテレー

電子管に関する国際会議。加熱そのものの研究発表はないが、電子管はマイクロ波をはじめとする大電力電磁波源の要素技術に相当。電子管を用いたテラヘルツ波源の研究発表もある(投稿は締切済)。

<https://www.ieeeivec.org/>

2. IEEE MTT-S International Microwave Symposium (IMS2022)

会期:2022年6月19-24日 場所:アメリカ・コロラド州 デンバー

マイクロ波技術に関する世界最大のシンポジウム。アメリカ企業を中心とした企業展示はマイクロウェーブ展以上の広さ。マイクロ波加熱関係の研究発表は少ないが、電磁波エネルギーという観点では無線電力伝送のセッションやバイオ関係への応用研究のセッションが組まれる予定(投稿は締切済)。

<https://ims-ieee.org/>

<国内学会など>

1. マイクロウェーブ展(MWE 2022)

会期:2022年11月30日-12月2日 場所:パシフィコ横浜

マイクロ波技術関連の学術、産業、教育に関する国内最大級のイベント。近年のワークショップでは、マイクロ波加熱関連セッションが設立されています。MWE 2022は、APMC 2022に付設する形で同時開催される予定です。企業の皆様におかれましては、是非とも企業展示のご検討をお願い申し上げます。

<https://apmc-mwe.org/>